

THE ROTARY CLUB OF CHOSHI

銚子ロータリークラブ会報

国際ロータリー第2790地区

創立 昭和32年3月23日

RI承認 昭和32年4月15日

会長 金島 弘

副会長 宮内 秀章

幹事 櫻井 公恵

会計 常世田 祐一

2018-2019年度 RI会長テーマ

インスピレーションになろう

BE THE INSPIRATION

RI会長 パリー・ラシン



例会日時 毎週水曜 12:30～

例会場 銚子商工会館5階大会議室

事務所 銚子市三軒町19-4

銚子商工会館4階

電話 0479-23-0750

ファクス 0479-25-8789

E-mail rotary@choshinet.or.jp

URL <http://www.tcs-net.ne.jp/~crc>

第3035号(2019年4月3日発行)

今週のプログラム

「銚子、会社産業始め」 大里 忠弘会員

前回例会報告(3月27日)

創立記念例会

点鐘：金島 弘会長

ロータリーソング：四つのテスト

ビジターなし



会長挨拶

3月24日(日)成田ビューホテルで、国際ロータリー2790地区第2回会長エレクト研修セミナーが10時～17時まで行われて、宮内秀章会長エレクトが参加してきました。25日(月)千葉科学大学学位授与式が10時30分から行われて、高瀬会員、石毛充会員、会長、幹事で出席してきました。

石垣島は、日本の沖縄県石垣市に属する八重島列島の島で、沖縄県内では沖縄本島、西表島に次いで三番目に大きく、本州含む日本全体の中でも21番目の面積となっています。石垣島の面積は222.25k㎡で、銚子市は83.91k㎡ですので、銚子の約2.6倍です。2019年2月の人口は49,577人、10年前の2月は48,507人で1070人の増です。気候は亜熱帯海洋性気候に属し、最寒月(1月)平均気温18.6℃、最暖月(7月)平均

気温29.5℃、年間平均気温24.4℃、最少雨月(12月)降水量126.3mm、最多雨月(8月)降水量261.6mm、年平均降水量2106.8mm。

(自然)隣接する西表島と共通する貴重な種が多数生息しています。いまだに大半を森林に覆われている西表島に対して、古くから開発が進んだ石垣島では、森林の面積は広くなく、数を減らしている生物も多い。海岸ではサンゴ礁の発達が良く、特に南西側には西表島との間に西表珊瑚が広がって、北西部の川平湾も、流れも急で多様な珊瑚が見られることで有名です。

石垣ロータリークラブ1962年3月12日創立して58年目遠藤正夫会長、会員43名、平均年齢58.7歳、例会場アートホテル石垣島(旧日航ホテル)例会日時は水曜日12時30分～13時30分、国際ロータリー第2580地区沖縄分区。バナーは、南国を象徴する海の青さとロータリー色の組み合わせ。その中に大きく羽ばたく石垣市鳥「カンムリ鷺」を象っております。



第2790地区
ガバナー 橋岡久太郎 (佐倉中央RC)

広報・会報委員会
委員長 永澤 信 副委員長 島田洋二郎
委員 大岩 將道

臨時理事会報告

1)グローバル補助金奨学生推薦の件…承認

幹事報告

1. 2019-20 年度クラブ役員報告について
…国際ロータリーデータサービス部
2. 2019-20 年度予算案について
3. 地区大会記念ゴルフ WEB 登録について
4. 2019 年 4 月ロータリーレート 1 ドル=110 円
…ガバナー事務所
5. 地区研修協議会でのお願い・登録者へご案内
…ガバナーエレクト事務所
6. 米山梅吉記念館館報 2019 春号 vol. 33・賛助会
ご入会のご案内
…公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

会員の記念日

誕生日おめでとうございます。
杉山俊明会員 (3 月 23 日)



高瀬幸雄会員
(3 月 23 日)

結婚記念日

須永清彦会員 (3 月 21 日)
青野秀樹会員 (3 月 24 日)
大里忠弘会員 (3 月 24 日)

創業記念日

松本恭一会員 (3 月 23 日)

ニコニコBOX

◇島田洋二郎会員



今日は卓話をさせていただきます。ウナギを食べてがんばります。

◇神津 裕之会員



先日の学位授与式多数の御出席ありがとうございます。ごさいます。

◇永澤 信会員



先週の日曜日、お客様のゴルフコンペがあり、山崎さんと一緒に参加。同じ組で楽しくプレーしていたはずでしたが、スコアは前半も後半も 57、トータル 114、ハンデキャップ 6、

ネット 108 でビリでした。反省の意をこめてのニコニコです。

卓話

「ロータリー希望の風奨学金」について
島田 洋二郎会員



本日は創立記念例会ということですので、毎月第 1 例会で募金箱を回している「ロータリー希望の風」についてお話をさせていただきます。新しいメンバーの方々は、それが東日本大震災で被害を受けた子供たちのための奨学金ということは知っていても、どういう経緯でそれができたということは良くご存じないと思います。

そのことをお話するには、まず、東日本大震災が起こった年の地区のガバナーが当クラブの織田吉郎会員であったこと、そして「希望の風」の立ち上げに織田さんが大きくかかわった・・というより、その中心にいたということも含めて当時を振り返りお話をさせていただきます。

自分は、2007年の1月にクラブへ入会しましたが、その2年後の2009年5月に織田ガバナーエレクト事務所が開設をし、エレクト事務所として7月1日に正式にスタートしました。その際、事務所のお披露目ということで皆さんにお集まりを頂き、「事務所開き」を行いました。その時の猿田先生のご挨拶の中で「織田さんとお会いしてから、この方は将来必ずガバナーになる人だと思っていました」とお話しをされたことを今でも覚えています。

年を越して、2010年の2月から4月に開催されるエレクト年度の重要な行事が俗にいう「3大セミナー」、地区チーム研修セミナー、会長エレクト研修セミナー、地区協議会です。当時、親睦委員だった金島弘会長や、次年度会長の宮内秀章さん、多くの方に助けて頂いた3大セミナーでした。また、その時に配られる冊子を作るのに、何度も校正をし直して、秀英社印刷は当時でなくてご舞いだったと思います。

2010年の7月より、織田さんが正式に2790地区のガバナーとなります。織田さんご自身は7月の後半から12月の半ばまでは公式訪問があり、84(現在は83)クラブ全部を回られていたので、クラブの例会へ顔を出されたのは銚子の公式訪問ぐらいだったと思います。

また、10月には「地区大会記念ゴルフ大会」、そしてメインの「地区大会」は11月に開催ということで、ガバナー事務所の中も大忙しとなり、地区大会の実行委員長だった青野秀樹さん、そして会員の皆さんも毎日のようにガバナー事務所で夜遅くまで打ち合わせを行っていました。

その10月の「記念ゴルフ大会」ですが、早朝からどんよりとしたお天気で、スタートするころには雨がぽつり、ぽつりと落ちてきました。時間が経つにつれてと雨は強くなる一方となります。そして11時を過ぎるころにはドシャ降りとなってしまう、頭の上からはドカン！ドカーン！！と、雷が落ちてくるという大嵐となってしまうして、残念ながらゴルフは午前で終了となりました。さすが、「嵐を呼ぶ男＝宮内清次記念ゴルフ実行委員長」です。

地区大会での2日目には、朝日生命の支店長、山崎さんの前前人だった藤崎正義さんが、受付に飾ってあったチーバ君の着ぐるみを着だして、文化会館のロビーを走り回っていたところ、縫いぐるみは視界が良くないので、脇の階段から落下するというハプニングもありました。

また、地区大会開催の前日に皆さんにお配りする手帳にミスが見つかってしまい、夜だったということもあって、青野実行委員長がご自身

の奥様にお願ひし、杉山さんの奥様、宮崎さんの奥様、うちの女房も加わって事務局総出で差し込み作業をしました。手帳の量も2700部以上ありましたのでかなりの時間がかかったと記憶しています。

地区大会も終わり、公式訪問もすべて終了して、2011年を迎え、ガバナー事務所は平常業務と合わせて地区大会関係の残務処理にあたっていました。そんな中、2月22日、ニュージーランドで大きな地震が起こります。日本人も多くの方が亡くなった地震でしたが、その地震に対してガバナー事務所より地区のクラブへ義援金の呼びかけをさせて頂きました。毎日のように千葉銀行へ通い、通帳から帳簿へ移し替えて義援金の集計をしていましたが、ニュージーランド地震から3週間も経たずの3月11日に、あの「東日本大震災」が発生をします。北海道南岸から、青森、岩手、宮城、福島、茨城、千葉と、東日本一帯が被災地というとてもつもない災害となってしまうしましたが、事務所ではニュージーランドの地震への義援金と合わせて、この東日本大震災への義援金の呼びかけを同時に行うこととなります。

最初に起きた、ニュージーランドの地震に対しては、発生から一週間後に地区の「災害特別基金」、これは災害に備えての支援金として常時1,000万円ほどプールしてある資金ですが、そこから米ドルで1万1000ドル(当時のレートで約100万円)をすでに送金をし終わっていました。

「東日本大震災」への義援金に関しては、規模があまりにも大きいこと、そして被災地区の範囲がとても広いということもあって、その取扱いについて「ガバナー会」で話し合われることとなります。東日本大震災に対する義援金の総額は10億3800万円、ガバナー会では「東日本大震災支援均等委員会」を設置して、その委員長に織田さんが就かれることとなります。

委員会ではまずは被災地への支援として義援金の中から12パーセントにあたる3億3600万円を被災地へおくりました。各地区に送られた金額は、北海道2500地区＝800万、青森＝500万、岩手＝500万、宮城＝500万、福島＝3000万、栃木＝500万、茨城＝1000万、千葉＝1500万です。

そして残った8億700万円の用途を委員会でも検討をしていきます。案としては・・

- 1 すぐにでもそれを義援金として被災地に送るべきだ・・
- 2 将来を担う青少年の教育環境に使うべき・・
- 3 被災地独自の次世代育成プログラムの作

成は困難なので委員会主導で立ち上げるべき・・・等々・・・いろいろな意見がでて、最終的には纏まることができずに、時期としては年度もまもなく終わってしまう時で、次年度への申し送りにしても新年度に入れば公式訪問や通常の行事などに時間が割かれてなかなか委員会で話し合われることも難しく、結局残った 8 億 700 万はいったん各地区へ返すということになります。

青少年への奨学金とするという考えは織田さんが早くから思っていたことで、このままでは義援金が宙に浮いてしまうことになり兼ねないということから、新たに 2010-11 年度のガバナーの有志で「次世代のためのプログラム」を立ち上げることをガバナー会へ提言します。それに賛同したのは 34 地区の中の 10 地区でした。2540 地区=秋田、2570 地区=埼玉西部、2580 地区=東京・沖縄、2590 地区=横浜・川崎、2630 地区=岐阜・三重、2650 地区=福井・滋賀・奈良・京都、2710 地区=広島・山口、2720 地区=大分・熊本、2760 地区=愛知、そして 2790 地区=千葉です。

この 10 地区の義援金の合計は 3 億 600 万円、これに日台ロータリー親善会議よりの 1 億 2340 万円が加わり、総額 4 億 2940 万円を原資に「ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会」が発足し、「ロータリー希望の風奨学金」を立ち上げることになります。

「ロータリー希望の風奨学金」について説明をさせていただきます。奨学金を受け取ることのできる対象者は震災でご両親、またはお母さん、お父さんを亡くされ、大学(短大)、専門学校へ進学を希望する生徒、そして現在それらに通われている学生、そして震災以降に誕生して、これが原因で両親を亡くされ、進学を希望する子供たちもその対象となります。支給期間は卒業までの最短の年月日として、退学、停学、留年した場合は支給を停止することになります。金額は月々 50,000 円、返済の必要はありません。支給にあたっては本人の申請書と出身の高校の推薦状、または、進学する学校の推薦状が必要となります。

日本の 34 地区のうち、当初「希望の風奨学金」への参加地区は 10 地区のみでしたが、現在では 26 の地区が希望の風に協力をしています。しかし、現状で推移すると、5 年後には繰越金が枯渇し、最終年度の 2032-33 年度には約 9800 万円が不足する恐れがあるというのが現状のようです。

義援金の使い方、用途は被災地のためになることであればすべて正しいことだと思います。

しかし「東日本大震災」に関してはあまりにも被害が甚大で、被災した範囲がとてつもなく広い、例えば良くありませんが、バスタブに張ったいっぱいの水の中にジュースを一滴たらすと、最初はそれが確認できるけれどまた無色透明になってしまう、それよりも 1 点に絞ったプロジェクトを立ち上げて継続して支援していくほうが効果的で、ロータリーらしい支援の仕方だと織田さんは考えておられたのだと思っています。



委員会報告

須永清彦RAC委員長



千葉科学大学ローターアクトクラブ 3/18(月)例会報告

【出席報告】

会員総数39名 出席計算35名

出席27名 欠席8名

出席率 77.14%

欠席者: 青野君・石毛(英)君

宮内(龍)君・村田君

鈴木君・常世田君

高橋宏明君・富永君



【M U】

3/29RAC例会 金島君・櫻井(公)君・須永君

【ニコニコ】

ニコニコBOX	¥13,000	計	¥433,060
スモールコイン	¥—	計	¥39,152
米山BOX	¥2,491	計	¥41,112
希望の風	¥—	計	¥228,450

次週(4月10日)のプログラム

お花見移動例会
猿田神社 社務所
点鐘 12時30分

卓話「童謡 夕焼け小焼け」
猿田 正城会員



お弁当:膳(幕の内)